

教育における生成AIの役割と課題

生成AIは、情報収集、スキルサポート、思考支援など可能性が広がる有用な道具の一つです。しかし、同時に生成AIの結果だけをうのみにしてしまい、判断を誤ってしまう可能性や思考力の低下などさまざまな課題を抱えています。

そこで、本研究会では、教育における生成AIの役割と課題について、講演、パネルディスカッションの形式で、みなさまと考えていきたいと思います。このテーマに関心のある方はどなたでもご参加いただけます。



2026年2月8日(日)13:00～16:40 (受付12:00～)

畿央大学 P202講義室 (P棟2階)

参加費無料 (定員100名)



お申し込みは、右のQRコードから
(定員になり次第、受付終了いたします)

- * 公共の交通機関でお越しください。
- * 講師およびパネリストの資料は紙配付いたしません。
当日、各自のスマートフォンなどの情報端末で閲覧ください。
- * 悪天候などで開催が困難と判断した場合、事前申込の方には個別にメールでお知らせします。

講演:安井政樹氏

(札幌国際大学・准教授)



パネリスト:
小崎誠二氏
(奈良教育大学・教授) **小山内秀和**
(畿央大学大学院・准教授)



お問い合わせ先: 畿央大学総務部教育学研究科研究会
電話: 0745-54-1602 電子メール: soumu@kio.ac.jp